

# hand in hand

★総会にて、宮城様、高橋様二名の理事が退任されました。長きに亘りご助力有難うございました。

## 理事 小倉芳枝

私は、東京ヘレン・ケラー協会に勤務しております。歩行訓練士(視覚障害リハビリテーションワーカー)です。ヘレン以前も福祉施設、リハビリセンターで視覚障害者支援に関わって参りました。もっと前には福祉と関係のない職場にいたこともあります。詳しくは秘密です。

ひかりの森には、平成 28 年度より移動訓練の講師としてお邪魔しております。昨年は DVD「あるつく」製作に携わらせていただき、貴重な経験になりました。

埼玉県内には視覚障害者を対象とした福祉施設がいくつかありますが、地理的条件や各施設のサービス提供形態等の理由から越谷付近は必ずしもサービスを受けやすい環境ではありません。その中で、ひかりの森は相談・日中活動を提供し、ピアの仲間と出会う場でもある貴重な支援機関として機能しています。今後は視覚障害リハビリテーションの地域での窓口としての役割も一層期待されると思われれます。私の役目は、歩行訓練士の立場でひかりの森と一緒に歩んで行くことだと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 時の流れについて

## 理事 田中 浩

NPO 法人ひかりの森ができて九年目となります。私は設立時に事務局の一人として加わり事務方としてイベントや運営に多少のお手伝いをしてきました。もう十年かといふような長いような短いような気持ちで時の流れを振り返っています。NPOが運営する地活センターの利用登録者は五年前は四十名でしたが今や六十八名になりました。二年前に設立した相談支援事業所と相まってその存在価値は増々高まっていると感じています。今回第十回通常総会において設立以来理事をされていた高橋照子さんが退任されることとなり、その後任として理事を担当することになりました。昨今はNPOを取り巻く環境も段々と変化し、自主自立の力を兼ね備えていないとサステナビリティ(存続)が危くなる時世であると考えています。先人の方々が築いた実績の上に、将来に向けた方策をしっかりとやっていくという気持ちで微力ながら努めたいと思います。

## ★ 賛助会員を募集中!!

「人のために、皆のために、社会のために」と思っている方。

同じ思いを持った仲間を作りたい方。

あなたの豊かな経験や貴重な体験をひかりの森で活かしましょう。

**越谷の宝『ひかりの森』を応援しましょう!**



## 相談支援事業所ひかりの森 相談支援専門員 中村伸一

平成 28 年 4 月より、「相談支援事業所ひかりの森」が開設され、2 年 4 か月が経ちました。相談利用契約者数も 70 名となり、視覚障がい者の方が多いのですが、知的障害や精神障害の方のご支援もさせていただいております。相談支援事業所の支援項目は、“サービス利用計画書の作成”と“モニタリングサービス”の 2 つです。当事者のニーズを引き出し、それをマネジメントし“サービス利用計画書”に表します。この計画書をもとに、行政はサービス内容の許可判定をし、サービスが開始されます。サービスが開始後、随時サービス状況をヒアリングして行政に報告するのが“モニタリング”です。もし、新しいニーズができればサービスの追加申請をしていきます。当事者の状況などにより、上記のような基本支援だけでは当事者の社会復帰や参加などが不十分な場合があります。生活環境・住環境の改善、法的改善(障害年金、経済的改善)など、このような改善支援を、可能な範囲で行っております。まずは、障がいの方のお困りごとをお聞きし可能な限り、社会資源などを利用し、少しでも前に進めるよう支援しています。

## 点字名刺はいかが? 就労が難しいひかりの森の利用者が、

既成の名刺に点字をいれる生産活動に励んでいます。

※全国の皆様からのご注文をお待ちしています。

※ホームページからも申し込みが出来ます。

ホームページ <http://npo-hikarinomori.com/>

